

新善光寺寺報 北 縁

2016年1月

Vol. 31

ほくえん



「猿廻し図」 三輪高英

年頭所感

お檀家の皆さまにおかれましては、清々しく新年を迎えられましたことと拝察し、謹んでお慶びを申し上げます。昨年は、本堂及び寺院建物の外部大規模改修工事が完了し、輝きを新たにした伽藍が新春の空に美しく映えています。このように伽藍を整備できましたことは、日頃より当山の護持にご尽力を賜っている証であり、ここに深く感謝申し上げるところであります。

今年は新たに納骨壇の設置やキッズルーム設置など建物の中のことを色々進めていきたいと思っております。また、工事完了に合わせ入口に看板を設置しました。昨今、外国観光客の方も見学に訪れることもあることから英語も併記しました。さて、本年は伊勢志摩サミットが開催されます。また、2020年には、東京オリンピックが控えています。多くの諸外国の方々が、日本を訪れる中で、“おもてなし”ということが言われています。

このおもてなしとは、サービス第一主義に徹することでしょうか。真のおもてなしとは、長い歴史のなかで培ってきた本来の姿を、ありのままに来訪する諸外国の方々にご覧頂き、実感してくださることではないかと思えます。

本年も山あり谷ありの一年でありましようが、阿弥陀さまの光に照らされつつ、安穏な一年でありますよう祈念いたします。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

住職 太田 眞琴



前列左より 松尾一志 太田光顯 (別院主管) 太田眞琴 (住職) 太田真海 (副住職) 野崎幸史
後列左より 宗川信章 駒木根琴生 石山祐道 立花俊輔 堀内和紀

お知らせ

新納骨壇設置のお知らせ



霊源寺の納骨壇です。このような感じを
考えております

現在、新善光寺の納骨堂は地下1階・1階・
2階と全部で3フロアありますが、空き状況は
三段型（上・中・下のタイプ）のみで、この
状況を考え3階に新たに納骨壇を設置するこ
とに決めました。デザインは東京別院霊源寺
と同じ菩提樹の葉が舞っているイメージで現
代的なデザインになります。権利金は旧来の
納骨壇と同様な20～30万円と考えておりま
す。尚、完成は4月初めを予定しております。

ご質問等々に関しましてはお気軽にお問い合わせください。（担当：副住職）

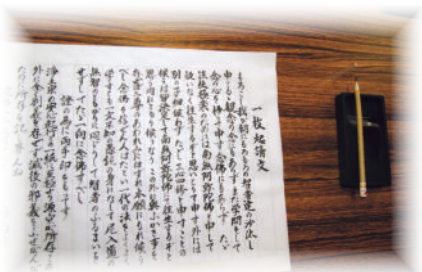
キッズルーム設置のお知らせ

昨年のお盆の法要・お彼岸の法要の時にキッ
ズルームを設けました。おもちゃのほかに木魚
や鐘、仏教に関する絵本・マンガや一休さんの
DVDなどお寺らしいものも置いてあります。
非常に好評のため、今年より、両彼岸期間・お
盆期間・6月の御忌永代経法要・11月の十夜法
要の際にはキッズルームを設けることにしまし
た。どうぞ、来寺の際はお子様もお連れになり、お参りしていただければと思います。



また法事で使われる部屋には通年でキッズスペースを設けます。

仏教講座 始めます



今年の4月より月1回仏教に関する教室を始
めることにしました。しばらくは写経をする計
画でありまして、初回は4月23日（土）午後2
時頃開始予定で以後は毎月第4土曜日と考
えております。皆様のご意見をいただきなが
ら進めていきたいと思っております。どうぞ、
お寺の静かな空間の中で心を落ち着かせて
写経をしてみませんか？

ご質問・ご意見はお気軽にお申し付けください。

〈仏教講座〉写経教室 4月23日(土)午後2時開始予定(参加費：500円)

お寺で法事をしよう

前々号の北縁 29 号の「お寺でお葬式」に続き、お寺活用シリーズ第二弾です。

法事をおこなう会場もご自宅やホテルや会館などと色々ありますが、今回はお寺でおこなう場合を紹介したいと思います。

法事は故人の冥福を祈り、供養する法要です。四十九日・一周忌・三回忌・七回忌・十三回忌と節目節目におとずれます。(同封の年回忌表でご確認ください)

新善光寺では法要をおこなう部屋は2つあり、人数の大小によって使い分けております。

また、人数が多く、ご希望があれば本堂もお使いいただけます。月影の間は定例法要（お盆・お彼岸の法要）では受付として使っている部屋です。



光明の間

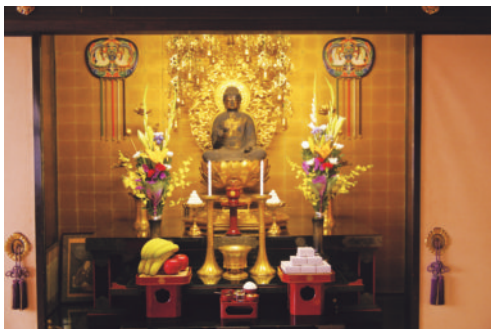


月影の間

どちらの部屋もイス席となっており、荘厳な雰囲気の中でお参りができるかと思えます。納骨壇をお持ちであり、四十九日法要をおこなう方はそのまま納骨もできます。

お供え（お花・お菓子・果物・ご霊膳）はお寺を通して業者に頼むことができますし、法要後は2階に移り、会食をとることもできます。

また、札幌中心部にあることからその後はホテルや飲食店に移られるという方もおられます。



飾り方一例



会食のようすです

一つの例としてお檀家の本間家様の場合を紹介したいと思います。

法要は午後4時から光明の間でおこないました。小さいお子様もおられ部屋後方に設けたキッズスペースが使われておりました。法要は30分前後で終え、その後は北縁28号でも紹介させていただきました老舗寿司店「東寿し」で会食をされました。

一般的に法事というとお昼前と考えられる方もおられるかと思いますが、このように夕方おこない、夕食時に会食というのも良いかと思います。



このようにつとめました



今年から「光明の間」にキッズスペースを設置しました

お寺で法事をおこなうメリット

- ・人数に関わらずおこなえます（昨今、家族形態の変化など様々な事情により少数でおこなう方が増えてきています）。
- ・お部屋の正面には仏様がおられ荘厳な雰囲気があります。
- ・札幌中心部にあるので、交通の便は良いと思います。
- ・お部屋の使用料はいただいております。

これから法事があり、何処でおこなうか考えられている方はどうぞご検討してください。

お申込は電話にて受け付けております。



新善光寺建築の際のドンツキサワギ(明治35年)。昭和21年の大火災で新善光寺も全焼しているため、これは貴重な一枚。ドンツキサワギとはドンチャンサワギのことで、機械がなかった時代に人々が力を合わせ柱を立ち上げる様子が写し出されている。よく見ると右奥に望楼が突き出ている。これは通称・特科部(トッカブ)と呼ばれていた私設消防の望楼・物見櫓かと思われる

ぶらんとマガジン社から発行の雑誌『HOほ』98号(2016年1月号)の「へえ、そうだったんだ鴨々川」のコーナーに掲載されました。

この貴重な写真を使用したポストカードの残部がありますので、ご希望の方にプレゼントいたします。アンケートハガキにその旨ご記入いただき投函ください。

【新善光寺物語⑫】

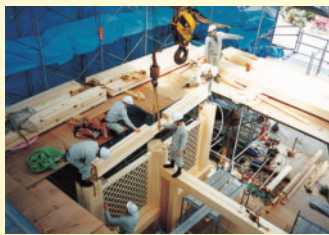
先代住職悲願の山門を建立する ― ①

（前回からの続き）山門は平成6年5月から建立のための組み立てを始めました。職人は富山県から多数来札して小屋組み・銅板加工・入母屋、棟、菊座瓦取り付けなど丁寧にそして精巧に作業を進めていきました。今回は組み立て作業の写真を多数紹介したいと思います。

余談ですが、職人さん方は当初近くの旅館に泊まっていたのですが、飲み過ぎで追い出されてしまい、その後は完成までお寺の2階広間に寝泊まりをしていました。

山門は「無礙光門」と名付けました。「無礙光」とは何ものにも遮られることなく、全てを浸透する光、すなわちいかなる煩惱にも妨げられずに念仏する人々を救う智慧の光……という意味です。先代住職の院号が「無礙光院」ですので、新善光寺再興事業の総仕上げである悲願の山門でありますので、その名を取って命名されました。また、いかなる煩惱にも妨げられないという意味合いにおいて、この山門を通ると学業成就間違いなしという話もまことしやかに語られています。

そして上棟式・開門式へと進むのです。（続く）



頭貫据付



小屋組



唐破風軒付板取付



切妻箕甲銅板葺



菊座葺



切妻獅子口

お寺の額縁を紹介します④

7 しゃり でん 舍利殿

納骨堂の入り口に、この額がかけられています。舍利とは、古代インドの言葉を起源とし、遺骨を意味します。この書は、増上寺八十二世御法主であった権尾弁匡上人（明治9年生～昭和46年没）のご染筆です。弁匡上人は、昭和28年に当寺にお越しになり、親しく浄土の教えの神髓をお説きくださいました。晩年に視力を失い、「昭和の鑑真」と称されました。



この泥が あればこそ咲け 蓮の花

同封しております「平成28年 年回表」に書かれている聖句について解説します。

フーテンの寅さんこと渥美清さんの歌う『男はつらいよ』の歌詞に「ドブに落ちても 根のある奴は いつかは蓮の花と咲く」とあります。蓮は、汚れた泥に根をはりつつも、清らかな花を咲かせます。蓮の姿は、まるで、悲しみや苦しみのただ中にありながら、お念仏によって確固たるやすらぎを得て、この世間を清々しく生ききる人のようであります。

この一年、山あり谷ありの日々でありましょうが、お念仏を杖とし柱として、私たち一人一人も“蓮の花”を咲かせたいものです。

この泥が
あればこそ咲け
蓮の花



ほうねんしょうにん しょうかくほういん
法然上人と聖覚法印
 ～本当のよき理解者とは～

私たちが生きていくなかで、様々な人との関わりがあります。その中でも、互いの心が通じ合うよき理解者というべき存在は、とても貴重であり、生きる支えとなる大切なものです。困難という嵐や苦悩という霧の中にあっても、心通ずるよき理解者が、人生の旅路の友となり、共に笑い、時には共に泣きながら歩いてゆけるのではないのでしょうか。では、今回は、法然上人（1133～1212）と聖覚法印（1167～1235）のお二人から、本当のよき理解者とはどのような縁を結ぶことなのか、うかがってみたいと思います。



執筆中の聖覚法印

法然上人のお伝記である『四十八卷伝』の第十七に、法然上人が亡き後、お浄土に往かれた際は、疑問がある時どなたにその解決をたずねたらよいでしょうかと、質問した方がありました。すると、法然上人は「聖覚法印わが心をしれり」とお答えになりました。法然上人が80歳で亡くなられた時、聖覚法印は40代半ばでした。法然上人は、自らが亡き後、浄土の教えについて疑問が生じたならば、私法然の心のうちを知っている聖覚法印にたずねてくださいと、託されたのでした。まさに、聖覚法印は、法然上人のよき理解者だったのでしょう。本当のよき理解者とは、この一生の関係だけでなく、自らが亡き後のその先までもつながっていく縁を結べる方をいうのだと感じます。

桑田佳祐さんの歌に、「さらば友よ いとしい女性よ 今は亡き面影 希望を胸に生きるは 僕ひとりのせいじゃない 君がいたからさ」（『君にサヨナラを』より）とあります。この世の中に、永遠ということはありません。しかしながら、永遠を感じることはできます。本当のよき理解者と過ごした日々は、その方が亡くなって、永遠の世界であるお浄土を実感させてくれる大切な思い出となるのです。

聖覚法印が著した『唯信抄』というお書物の結びに、情感あふれる印象的な次の一文があります。「今生夢のうちの契りをするべとして 来世さりのまへの縁を結ばんとなり 我遅れば人に導かれ 我先立たば人を導かん 生々に善友となりて 互いに仏道を修せしめ 世々に知識としてともに迷執を断たん」。私たちが生きているこの世界は、言ってみれば夢まぼろしのような儂いものです。そんなこの世でも、大切な人と出会い、かけがえのない時間を共に過ごし、その縁を憂い悲しみのないお浄土での再会に結ぶことができるのが、浄土の教えであり、お念仏です。もし大切な方が、先にお浄土に往ったならば、その方に導かれ、また自らが先立ったのならば、大切な方をお浄土へと導くことができるのも、お念仏者の尊いところです。悲しみの絶えないこの世界を生きる私たちではありますが、本当のよき理解者



法然上人の六七日の法要の様子（聖覚法印が導師）

とともに、励まし合いながら、南無阿弥陀仏と口に称えるお念仏の日暮らしを送ってゆきたいものです。

〈文：立花 俊輔〉

ズッコケ尼さんの仏教こぼれ話⑫

はつ ゆめ
〈初 夢〉

こまきね きんしょう
駒木根 琴生



ながきよの とおのねふりの みなめさめ なみのりふねの おとのよきかな

「長き夜の 遠の睡りの みな目覚め 波乗り船の 音の良きかな」。この初夢の歌は室町時代から伝わる回文（逆から読んでも同じ文で言葉遊びの一種）を元旦の夜、枕の下に置いて眠ると吉夢（良き夢）が見られるという風習が元の歌である。

ここで行間をお借りして、この風習を祖父から私の亡き息子に続いていた駒木根家のお正月を紹介する。長兄の主人を筆頭に男ばかりの五人兄弟だった。月日の流れに伴い家族が増えて23名が集うにぎやかさになった。年越しの宴が終わると「ドンドン」というトランプが始まり、幼児から祖父母も夢中になる不思議な輪は深夜まで続いた。

元旦、起床の順に恒例の書き初めを書かなければならない。大きな仏壇の前で、祖父の「阿弥陀経」のお勤めの後、ようやくお雑煮を食べた。また祖母の作る飯寿司は絶品だった。その後、寺院や神社参拝、記念撮影の為に写真館にも寄った。その後は買い物など自由時間だ。元旦の夕食はカレーライスに決まっていた、その夜こそ先の初夢の歌の出番だ。息子は11人いる孫の最初だったので可愛がられた。祖父の手書きの回文には息子への大いなる期待が込められていたに違いない。彼が自ら命を終えた昭和54年が最後のお正月となった。中学2年になる春休み、1人で釧路を訪問しひょっこり現れた孫に祖父母は喜び完成したばかりの丹頂鶴センターに案内した。それから2ヶ月後の悲報だ。祖父は何か相談に来たのかと、孫の心を見過ごしたおのれを悔いて「葉桜や 実らぬままに 散り急ぐ」と詠んだ。その祖父も17年後に亡くなった。法然上人の「手をとって同じ蓮に登れかし……」の約束通り、二人は同一蓮に座して初夢の話に盛り上がっているだろう。長男の嫁として切ない思いもあったが、今では“ズッコケ尼さんのこぼれ話”として聞いてもらえるようにまでなった。

ところで睡眠についてだが、元々仏典の「スイメン」という言葉で多くの煩惱の一つである。「法華経」の中に「未だかつて睡眠せずして林中を經行し、仏道を欣求する」とある。不眠のまま難しい修行を続ける修行僧の意識を麻痺させ機能を活発にさせない状態をいう。凡夫の私達にはそんな難行はできないが、阿弥陀仏の本願他力を頼みにする易行に守られている。その為にはしっかり睡眠をとって、只一心にお念仏に専念できる年にしましょう。

ひつじ ことしよ とし きる とし はっくさいなん き きる とし
“未さる 今年佳い年 申の年 八苦災難 これの去る(申)年”

シリーズ 仏事のおはなし

お勤めのはなし ⑨

・四誓偈 ③

前回までは「四誓偈」の中身について触れてきました。今回は読むときのお作法のお話をしたいと思います。

「次第」の「誦経」の部分は、私たち浄土宗徒の所依經典である「浄土三部経」の中から一部を抜粋して読誦するとお話ししました。いくら抜粋した箇所を読んだとしても、他の偈文（香偈や開経偈など）より長くなります。そこで、調子を取る意味も含めこの「誦経」の箇所では、一般的に「木魚」を打ちながら読誦します（木魚がない場合は、この限りではありません）。ご本山ではたくさんの僧侶が声を合わせてお勤めをします。読む部分が長くなれば長くなるほど合わせるための指標が必要になります。木魚の音は、多くの人間が一緒にお勤めするための合図になります。

また、読む時には、暗記していたとしてもなるべく経本を読むようにしましょう。これは、読経中に雑念が入らない為に経本を読むとされています。姿勢を正し、木魚を使用するときは経机に経本を置いて読みます。木魚を使用せずお経を読む場合は、経本を両手で持って、正確に読むように心がけると良いと思います。

浄土宗の木魚の打法は「合間打ち」といい、經典の漢字一字一字の合間に一打ずつ打ちます。対して、他宗派では漢字一字を発声すると同時に打つ「頭打ち」と呼ばれる打法を用います。なぜ合間打ちで行うのかというと、諸説あるようですが、その昔、黄檗宗の隠元禪師が木魚を日本に伝えた当時は、經典の持つ意味を文節に関係なく木魚を打つこと自体が「お経の意味が薄れる」と言われ、經典の読誦やお念仏に木魚を使用することが邪道とされていました。しかし、時代が進むにつれて、木魚を使用する作法も徐々に受け入れられ、經典を発声する時に音が重ならない様に配慮したのがこの「合間打ち」という説があります。また、筆者が修業時代にお作法の先生に聞いたところ、「ありがたい經典を読む時、あまり早く読みすぎないため」と教えていただいたことがあります。なるほど確かに頭打ちはリズムに乗せやすく、早く読むには向いているような気がします。一方、合間打ちだと確かにペースを上げていくと徐々に頭打ちのリズムになりがちで、ある程度スピードが抑えられてしまいます。

しかし、合間打ちはお稽古を重ねていかないと、すぐに来るというわけではありません（そのために僧侶は修業期間に本山や自坊（＝自分のお寺）などで、たくさんお稽古をします）。ここでは、「お勤めのはなし」として木魚の打法を紹介しましたが、一般の檀信徒の方は「頭打ち」でお経を読んでも結構だと思います。

それでは、右のページに木魚の打点を記した図を掲載しますので、興味のある方は試してみてください。最初は一文節に一打ですが、徐々に一文字一文字の間に木魚を入れていきます。そして最後は、文節を区切るようにして終わります。

仏説無量寿経 四誓偈

が こんちようせいがん ひっしむじようどう し がんふまんぞく せいふじようしょうがく
我建超世願 必至無上道 斯願不満足 誓不成正覺

がおむりようこう ふ だいせいしゅ ふさいしよびんぐ せいふじようしょうがく
我於無量劫 不為大施主 普濟諸貧苦 誓不成正覺

が し じようぶつどう みようしょうちようじっぽう くきようみしようもん せいふじようしょうがく
我至成仏道 名聲超十方 究竟靡不聞 誓不成正覺

り よくじんしょうねん じょうえしゅほんぎょう し ぐむじようどう い しょてんにんし
離欲深正念 淨慧修梵行 志求無上道 為諸天人師

じんりきえんだいこう ふ しょうむさいど しょうじようさんくみょう こうさいしゅうやくなん
神力演大光 普照無際土 消除三垢冥 廣濟衆厄難

かい ひ ち えげん めつしこんもうあん へいそくしよあくどう つうだつぜんじゅもん
開彼智慧眼 滅此昏盲闇 閉塞諸惡道 通達善趣門

くう そじようまんぞく い よろうじっぽう にちがつしゅうじゅうき てんこうおんぶうげん
功祚成満足 威曜朗十方 日月收重暉 天光隱不現

い しゅうかいほうぞう こうせくどくほう じょうおだいしゅうちゅう せっぽうししく
為衆開法藏 廣施功德宝 常於大衆中 說法師子吼

く よういっさいぶつ ぐそくしゅうとくほん がんねしつじようまん とく い さんがい お
供養一切仏 具足衆徳本 願慧悉成滿 得為三界雄

によぶつむげち つうだつみふしょう がん が く えりき とう し さいししょうそん
如仏無礙智 通達靡不照 願我功慧力 等此最勝尊

しがんにやくこっか だいせんおうかんどう こくうしよてんにん どううちんみょうけ
斯願若剋果 大千忘感動 虛空諸天人 當雨珍妙華

凡例 ● : 鈴を打つ場所
● : 木魚を打つ場所

《宮の沢別院から》

どんりゅう上人伝⑥「名を曇竜から呑龍へ」

人助けに力を注ぐ曇竜上人は、毎日のように寺のお勤めの合間を見ては困った家の人々の相談にのったり、苦しい農民の子供がいれば、髪を剃って自分の弟子として寺の寮にあずかっては育ててきました。



そんなある夜、曇竜上人は夢をみました。竜宮界の主である大海竜王に呼ばれて、その世界に出向き、大勢を前にして仏さまの教えを説く夢でした。阿弥陀様の救いと導き、その大きな力に生かされていることに気づき、これを喜びとすることなどを説いてくうちに、聴き入っている者たちは、深く感動をおぼえました。しかしそんな中に邪悪な念を持った悪竜が一匹ひそんでいる事に曇竜上人は気づきます。

最初は静かに曇竜上人の話聞いていたその邪悪な竜は、しばらくすると、すっと抜け出し、後ろから曇竜上人に襲いかかったのです。上人がその竜に飲み込まれようとしたその瞬間、曇竜上人は一瞬の内に大きな金翅鳥きんしちように化身、逆にその邪悪な竜を一息に飲み込んでしまったのでした。

この恐ろしい夢を見たことを回りの者に話しつつ、曇竜上人は自らその名を『呑龍』(竜を呑んだ者)に変えたと伝えられています。こうして竜樹丸から曇竜に、そして呑龍となったのでした。

〈修正会・新春大祈願法要〉

年明け早々の1月2日に正月のお参りをおこないました。法要の中では太鼓で般若心経をととなえたり、散華行道(礼讃をととなえながら本尊周りを歩く)をしたりと新しい年がよい年になるようにとお集まりの皆様と一緒におこないました。法要の後では恒例のお餅つきもおこない、にぎやかなかけ声がお寺の中に響き渡りました。



札幌市手稲区西宮の沢5条1丁目 19-35
新善光寺 宮の沢別院

TEL 011-668-5110

北縁 なんでも Q & A 特別編

「世界三大宗教の違い」① (全3回)

Q：各宗教の違い（仏教・キリスト教・イスラム教 その他）や仏教の宗派の違いについて教えてください。
(北区のお檀家様)

A：各宗派については「北縁 25号」に掲載いたしましたので、今回は仏教・キリスト教・イスラム教の違いについて、3回にわたり触れてみたいと思います。
これらは「世界三大宗教」と呼ばれています。それぞれ教義や思想など異なる点があります。

キリスト教

キリスト教は、イエスを「キリスト」つまり「救世主」と信じる宗教のことです。キリスト教の教えが説かれる書物は「聖書」といいますが、聖書の構成は「旧約聖書」と「新約聖書」に二分されます（キリスト教はユダヤ教を母胎として成立したので、ユダヤが正典としている「聖書」はキリスト教の旧約聖書に当たります。旧約・新約というのはキリスト教の見解に基づいて区分された命名です）。

キリスト教の教えは聖書に従い、「唯一無二の神を信ずる」ことを出発点とします。そして、主イエス・キリストによって示された、「父なる神」「キリストの生涯（誕生・死・復活）」「精霊」「聖なる教会」「聖徒の交わり」「罪の赦し」「永遠のいのち」などを信仰する「信仰的立場の表明（信仰告白）」によって感謝の日々を生きることを目的とします。

キリスト教では11世紀に東西分裂（「東方教会」と「西方教会」）。東方教会は現在の「ギリシア正教」や「ロシア正教」にあたります。また、西方教会では16世紀に宗教改革運動・教会刷新運動により、大きく二つに分裂しました（「カトリック」と「プロテスタント」）。

さて、キリスト教の「死」の考え方ですが、死はすべての終わりではなく、神のもとへ帰る入り口とされています。よく天に召されるという言葉を使いますが、これは宗派によって多少異なった考え方があるようです。いずれにしてもお葬式は神を崇める信仰の儀式で、死者への供養とは考えられていないようです。

イスラム教

日本でイスラム教といえば、アラーの神、預言者マホメットという言葉で覚えている方が多いでしょう。しかし、正しい発音では「イスラーム」「アッラー」「ムハンマド」となります。

「イスラーム」とは「神アッラーに対する絶対無条件的服従」という意味です。イスラームではアッラーの神だけが唯一の神であり、その神の啓示を受けた最後の預言者がムハンマドです。そして、仏像や十字架のような偶像崇拜をしません。イスラームの聖典はムハンマドが神より受けた啓示を記したもので「クルアーン（コーラン：ヨーロッパ人の発音の訛りでこの様に表記される場合があります）」と呼ばれます。

イスラーム信徒のことを「ムスリム」と呼びます。ムスリムには「五行」という5つの宗教的義務が課せられています。その五つとは「巡礼（一生に一度はメッカのカアバ神殿を訪れる）」「信仰告白（アッラーの他に神はなく、ムハンマドは神の使徒であると唱える）」「礼拝（一日5回メッカに向かって行う）」「喜捨（一定比率の財貨を献納）」「断食（年一回一ヶ月、日中の飲食を断つ）」です。仏道修行の実践項目にも「六波羅蜜」がありますが、それに該当するものですね。

イスラームでは、人間の生は死によって完結するのではなく、来世（死後）の住処が定められて完結するとしています。神による最後の審判が行われた結果、最後の楽園に入る者と地獄に墮ちる者が区別されます。

— お檀家タウンページ ~ともいき訪問⑧—

クリーンライン大室 株式会社 大室洗染所 おおむろせんせんじょ

今回は大通西6丁目に本店本社があります「クリーンライン大室」に行き、4代目社長の大室昭洋様にお話しを聞きました。

大室洗染所の創業は明治41年11月、「クリーンライン大室」に変わった現在も「大室洗染所」の社名を継承し、創業者・初代社長大室倉植（明治13年～昭和19年）の精神を脈々と受け継いでいます。明治の初め、札幌で最初に西洋洗濯（クリーニング）店を始めたのが開拓使の雇人として来札した伊藤辰造と言われ、この店を譲り受けたのが「センタクの堤」として歴史に名を残す堤敬治郎。初代・倉植が職人として洗濯の技術を学び、のれん分けの形で開業するきっかけとなった人物である。大正時代に見習いとして入った職人の逸話によると、倉植の仕事に対する姿勢は厳しく、ワイシャツと洋服の仕上げは「良い」と言うまで、何度もやり直しをし、一着の洋服に3時間かかったこともあったそうです。そうした品質本位の仕事への取り組みと確かな技術が評価され、昭和11年には来札された天皇陛下の洗濯御用人という名誉ある指定も受けました。この時、配達の役目を担ったのが2代目となる大室啓蔵氏。そして以後3代目大室悦洋氏、4代目大室昭洋氏へとそれぞれの時代に大きな変貌・成長を遂げてきました。



昭和62年に地上10階、地下1階建ての本社ビルを竣工され、クリーニング工場は白石区平和通にある白石工場に集約しています。また、店舗は各地区に展開しており、お買い物と一緒に立ち寄れるスーパーマーケット内という便利な立地の店舗が多く、初めての方でも安心してご利用いただけます。

昭和62年に地上10階、地下1階建ての本社ビルを竣工され、クリーニング工場は白石区平和通にある白石工場に集約しています。また、店舗は各地区に展開しており、お買い物と一緒に立ち寄れるスーパーマーケット内という便利な立地の店舗が多く、初めての方でも安心してご利用いただけます。



本店 住所 札幌市中央区大通西6丁目 電話 011-231-0865

営業時間 8:00-18:30（土曜日：9:00-17:30） 定休日 日・祝

<http://www.cleanline.co.jp/>

※各店舗の営業時間などはホームページをご覧ください。

店舗：元町店（マックスバリュ元町店内）、東区役所前コア薬品店、北32条店（マックスバリュ北32条店内）、新琴似店（マックスバリュ新琴似店内）、豊平店（ザ・ビッグ豊平店内）、菊水店（マックスバリュ菊水店内）、厚別店（マックスバリュ厚別店内）、セリオ店（北広島市 マックスバリュ セリオおおまがり店内）、恵庭店（恵庭市 マックスバリュ恵庭店内）



慈啓会から

インフルエンザワクチンは 接種しましたか？



今回は健康診断、今回はワクチン接種と体当たり取材2回目です。

今冬は例年になく暖冬でインフルエンザも今現在(1月上旬)では流行していませんが、これから一気に寒くなってくることが予想されますので、一層の注意が必要です。そこで実際に慈啓会病院でワクチンの接種をしました。

受付で問診票を書き、外来受付まで進んで順番を待ちます。そして名前を呼ばれて接種です。少し痛いかもしれないと言われてましたが(理由は3種から4種に増えたため)あっという間に終わりました。



宮地医師に話を伺いました

今シーズンからこれまで3種(A型2種 B型1種)だったワクチンが4種(A型2種 B型2種)になりました。今年はまだインフルエンザは流行の兆しが見えませんが、これからだと思います。またこの時期はノロウイルスにも注意が必要で“手洗い・うがい”は必須です。特に手洗いは重要で手のひら・指の間・手の甲・指先・ツメの間・手首を念入りに洗ってください。



まだインフルエンザワクチンを接種されていない方は是非、慈啓会病院をご利用いただければと思います。

接種区分		費用
65歳未満 65歳～64歳		3,240
65歳以上 生活保護 高齢者 介護施設 障害者 生活保護 高齢者 介護施設 障害者	4種 2種 2種	1,400 0 1,400 0

社会福祉法人 慈啓会病院

受付時間 平日：午前9時～12時／午後1時半～5時
土曜日：午前9時～12時

日・祝日・年末年始は休診日です

※事前にご予約されたほうがスムーズに受診できます。

社会福祉法人 さっぽろ慈啓会
慈啓会病院
札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6-50
電話 011-561-8292

しろいし幼稚園から

しろいし幼稚園では、毎年2学期の最後におもちつきを行っています。この行事は、日本の伝統文化を子どもたちに伝えるという事をねらいの一つとしています。どの家庭でも、お正月にはおもちを食べると思いますが、現代の子どもたちはそのおもちがどの様に作られるのかを知りません。せいろでもち米をふかし、杵と臼を使っておもちをつくという光景を目にすることが無いからです。



年長児は自分の年齢の数だけ餅をつき、自分たちでおもちを丸めて頂きます。今は、様々な事が便利になり沢山の物が簡単に手に入る時代ですが、物事の成り立ちや、伝統文化などをこのような行事を通して子どもたちに伝えていく事も、幼稚園の役割だと感じています。

新善光寺学園 しろいし幼稚園

札幌市白石区平和通1丁目南6-16 ☎ 011-861-4426 Fax 011-866-0707
URL : <http://www.ans.co.jp/k/siroisi/> Email : siroisi-pippara@cyber.ocn.ne.jp

〈東京別院・霊源寺より〉
品川区にある霊源寺は新善光寺住職が兼務しており、春・秋彼岸には法要も行なっております。東京近郊でご供養（お葬式・納骨・法事など）をお考えの方はご連絡ください。

都心の静寂
安心なご供養

永代型納骨壇
50万円より
(2室収容可能)

霊源寺納骨堂「博真閣」
宗旨・宗派は不明 どの様にお求めいただけます

大光山 霊源寺 受付時間 9:00~19:00 毎日見学受付中
東急目黒線・不動前駅 徒歩7分(桐ヶ谷斎場真向かい) 〒142-0063 東京都品川区荏原 1-1-2
TEL:03-3494-1083 FAX:03-3494-6319 大光山霊源寺 検索

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。さて、今号の表紙、今までは写真を使っていましたが、絵に替えてみました。いかがでしょうか？ また3ページ目のお知らせにもありましたとおり今年は色々新しい試みをしていこうと思っております。どうぞ、ご意見等々お待ちしております。

次号は5月発行予定です。それまでホームページ・ブログ・ツイッター・フェイスブックなどで情報を更新していきますので、そちらも是非チェックしてみてください。(海)